

2023年2月21日

大王製紙株式会社

環境にやさしい『紙』の新ブランド「エリプラシリーズ」
環境省主催「プラスチック・スマート優良事例アワード」受賞
～「使う・減らす」カテゴリーの優良事例として表彰～

大王製紙株式会社（住所：東京都千代田区）は、環境省が主催するプラスチック・スマート優良事例アワードの「使う・減らす」カテゴリーにおいて、脱プラ・減プラに貢献可能な製品として展開する「エリプラシリーズ」が表彰されました。大王グループは、経営理念『世界中の人々へ やさしい未来をつむぐ』の実現に向け、「衛生・人生・再生」の3つの「生きる」をビジョンに掲げ、事業活動を通じた社会課題解決に取り組んでいます。引き続き、環境に配慮した製品の製造・販売を通じて、地球環境へ貢献してまいります。



Plastics
Smart



<プラスチックスマートサイト>

<http://plastics-smart.env.go.jp/>

<エリプラシリーズ紹介サイト>

<https://www.daio-paper.co.jp/csr/dedicated/environment/>



■プラスチック・スマートとは

2018年10月に環境省が立ち上げたキャンペーンです。海洋プラスチックごみの削減に向け、個人・企業・団体・地域などそれぞれの立場から問題に対してきちんと向き合い、プラスチックと賢く付き合いながら、未来へ向けた様々な取組を推進しています。当社は2022年より「使う・減らす」カテゴリーにエリプラシリーズを含む19製品を登録しています。

■プラスチック・スマート優良事例アワードとは

プラスチック・スマート登録内容*から優良事例を選出し、掘り下げた取材や広報をすることで、プラスチックとの賢い付き合い方について発信・推進することを目的として行われています。今回は2022年4月1日以降、新たに登録された事例約300件から「使う・減らす」「広める」「分ける・戻す」「作る・分解」「拾う」の5つのカテゴリーごとに、以下3つの視点で評価・選出が行われました。（*2023年1月時点登録約3,100件）

- (1) 持続性（多様な主体の持つ特色が活かされ、相乗効果があること）
- (2) 自走可能性（費用対効果等が優れていること）
- (3) 独自性（特色や有用なスキームであること）

【本リリースに関する問い合わせ先】

大王製紙株式会社 総務部広報課 北野、ウーデン TEL：03-6856-7501